

目 次

□巻頭言 建設機械化指針の策定計画 ..... 本田 宜史 / 1  
 本四つり橋(児島・坂出ルート)のケーブル架設 ..... 平山 純一 / 3

グラビヤ—本四つり橋のケーブル架設  
 (児島・坂出ルート)

鉄筋差し込み方式による  
 鋼管矢板基礎頂版結合部の自動化施工 ..... 戸田 憲透 / 10  
 小口径 TBM による  
 岩盤掘削セミシールド施工 ..... 五和 味信 / 14  
 高効率、低粉塵型の  
 吹付コンクリート工法の評価 ..... 小吉 林賢次 / 21  
 超厚壁・大深度掘削機の開発—エレクトロミル ..... 吉田 興生 / 27  
 トンネル内装洗浄機械について ..... 藤村 弘志 / 32  
 長大トンネル工事における  
 全自動換気システムの開発 ..... 那須 俊之 / 38  
 全自動換気システムの開発 ..... 中目 康男 / 38  
 □随 想 トンネル掘進機への片思い ..... 和田 航一 / 42  
 昭和 61 年度 1 級・2 級建設機械  
 施工技術者試験の実施計画について ..... 関本 博 / 44  
 日本工業標準規格 (JIS) における  
 「土木部門の工業標準化推進長期計画」について ..... 山崎 昌邦 / 47

◀表紙写真説明▶

PC 650-3 パワーショベル  
 (バックホウ仕様)

株式会社 小松製作所

PC 650-1 の実績を基にし、作業性、経済性、  
 運転操作性、居住性などを大幅に向上し、さら  
 に小松統一デザインを織込んだ大型パワーショ  
 ベルである。主な特長は次の通り。

① 32t ダンプトラックにらくらく積める大  
 型バケットを標準装備 (3.8m<sup>3</sup> ローディング  
 ショベル仕様も販売中)

② 電子 OLSS、オートデセルシステム採用  
 により、負荷に応じたエンジンとポンプの最適  
 制御が可能で、燃費低減、作業量アップをはか  
 った。

③ 旋回独立回路のため、複合操作性が向上  
 しサイクルタイムを大幅に短縮した。

④ 大型キャブを搭載し、静かで居住空間が  
 広く快適である (国際規格に合致)。

◀主な仕様▶

バケット容量	2.5m <sup>3</sup>
運転整備重量	65,000 kg
エンジン定格出力	410 PS/1,800 rpm
最大掘削深さ	8,865 mm
最大掘削高さ	12,510 mm
最大旋回半径	14,015 mm
最大掘削力	25,800 kg

□部会研究報告

パイプロハンマの安全作業指針 (案) について ..... 技術部会安全対策委員会 / 49  
 昭和 61 年度 建設省土木工事標準歩掛の改訂について ..... 技術部会機械施工積算方式研究委員会 / 52

□新工法紹介

鉄骨建方ロボットシステム / 鉄骨建方オートクランプ ..... 調査部会 / 57  
 システム / 重量鉄筋用配筋ロボット

□新機種ニュース

..... 調査部会 / 60

□文献調査

ローラによるコンクリート舗装の締固め / コンク  
 リート工事の合理化 / 英国初の空気膜型枠工法に ..... 文献調査委員会 / 65  
 によるドーム

□ISO 規格紹介

土工機械に関する ISO 規格 (16) ..... I S O 部会 / 70

□整備技術

建設機械メカトロニクスの整備 (第 12 回)  
 アスファルトフィニッシュ自動舗装厚調整装置 ..... 整備部会 / 72

□建設機械化研究所抄報 <144>

ROPS 静荷試験 ..... / 74

□支部便り

支部通常総会開催 (北海道・東北・北陸・中部) ..... / 81  
 建設機械優良運転員・整備員の表彰 (北海道・東北・北陸・中部) ..... / 86

□統 計

建設工事受注額・建設機械受注額の推移 ..... 調査部会 / 88  
 行事一覧 ..... / 89  
 編集後記 ..... (村田・佐藤) / 92